

日本 EU 学会 2002 年度研究大会 (11 月 9 - 10 日、日本大学・三島校舎)

共通論題：ユーロの再検討

第 1 日午後の部 13 時 - 17 時

分科会 (13 時 - 14 時 50 分)

区分	報告者	論題	司会者
A	(1) 鈴木規子 (慶大・院)	EU 市民権制定と「ヨーロッパ人」 アイデンティティの形成	小久保康之 (静岡県立大)
	(2) 八十田博 人 (東大・院)	ユーロ参加達成後のイタリア中 道・右派の欧州化への対応	同上
B	(1) 上田廣美 (亜細亜大 学)	ヨーロッパ会社法の成立と EU にお ける従業員の経営参加	正井章箒 (早稲田大 学)
	(2) 磯野喜美 子 (大阪薫英 女子短大)	共通農業政策 (CAP) 改革の歩み — 中間見直し (MTR) を中心にして—	同上
C	(1) 川野祐司 (九州大学・ 院)	ユーロエリアにおける金利の期間 構造—EURIBOR を用いた金融政策波 及の検証—	佐々木隆生 (北海道大 学)
	(2) 高屋定美 (近畿大学)	ユーロ導入後の欧州中央銀行によ る金融政策の再検討	同上

休憩 (10 分)

全体セッション（15時－17時30分）		
報告者（ゲスト・スピーカー）	論題	司会者
(1) 藤井良広 （日本経済新聞社）	拡大ユーロへの課題	円居総一 （日本大学）
(2) ジャン・ヴィクター・ルイ（ブリュッセル自由大学）	International Relations of the Euro Area	小室程夫 （神戸大学）
(3) 駐日欧州委員会代表部（未定）	未定	同上
総会（17時30分－17時45分）		
懇親会（18時－20時）		

第2日午前部 10時－12時		
報告者	論題	司会者
(1) 星野郁 （國學院大学）	欧州の社会経済モデルの現状と行方	岩田建治 （九州大学）
(2) 松浦一悦 （松山大学）	欧州経済通貨同盟における地域政策と南欧諸国の経済的収斂	同上

昼食・休憩・理事会（12時－13時）

総会（13時－13時15分）

第2日午後の部 13時15分－15時15分

報告者	論題	司会者
(1) 藤原豊司 (拓殖大学)	政治的通貨としてのユーロ	田中俊郎 (慶應義塾大学)
(2) 吉武信彦 (高崎経済大学)	ユーロ導入とデンマーク－2002年 9月28日の国民投票を中心として－	同上